

# モーツァルト・サロン会報 NO.76

第76回 モーツァルト・サロンコンサート・シリーズ  
「ゴウ芽里沙ピアノリサイタル」特集

2022年6月26日号



ドビュッシー：ワルツ

## ご挨拶

今年は6月27日という異例の早さでの梅雨明け宣言がされ連日猛暑が続いておりますが、皆様お元気で過ごしてはいかがでしょうか。さて、今年一番の暑さになった6月26日(日)14:00から当サロンでは「ゴウ芽里沙ピアノリサイタル」が開催されました。この日はゴウさんのピアノをこよなく愛される方々やお弟子さんたちが足を運んで下さいました。ゴウさんはとても感受性豊かで、素敵な文をお書きになる方ですので、今回はプログラム・ノートと挨拶文を書いて頂きましたので、それを『』でご紹介致します。

『ピアノの音で表れる「生きる喜び」を、皆様と同じ空間で創造できるよう、作曲家への感謝を込めて準備してまいりました』。と書かれたコンサートの幕開けは「ドビュッシー：子供の領分」。

『子供たちはいったいどのような世界に生きているのでしょうか。きっとたくさんの発見に溢れて、好奇心が次の好奇心を呼び起こす、なんとも忙しい毎日なのだろうなと思います。そんな自然の好奇心を同じ目線で感じることは、大人には出来ないのかもしれませんが。でもドビュッシーのこの曲集は、そんな世界に連れて行ってくれる、彼の作品の中でとくに人間らしさがつまった作品だなと思います』。

お二人のお子様の子育てに奮闘中であり、それを楽しんでいるママだからこそ感じることを、充分にお客様に伝えている表現豊かな演奏でした。続いて「ドビュッシー：ピアノのために」。

『この作品は「ピアノのために」というタイトルの通り、鍵盤楽器の歴史を織り込みながら、ピアノという楽器でどんな魔法が紡ぎ出せるか、「今までにない響き」を追求したのではないかなと思います。そこにはこの楽器の発展を想うドビュッシーの愛を感じます』。

後半の1曲目は「リスト：愛の夢」。

『「3つの夜想曲」との副題をもつ3曲の歌曲の第3番、最も有名なメロディーの一つでしょう。「おお、愛しうる限り愛せ!」と始まる歌詞は、大切な人を決して傷付けないように、口には気をつけよとの警告を含んだ人間愛を歌います』。

続いて「ショパン：ノクターン第2番」。

『あたたかい中にもどこか寂しげな、この上なく美しく即興的な旋律がシンプルな伴奏に運ばれます』。

まるでお客様と一緒に歌っているかのような錯覚を持ってしまう程の、歌心溢れる演奏でした。2曲目は「ショパン：ワルツ遺作 ホ短調」。

『焔が立ち上るように駆け上がる右手の пассаージュから始まり、まるでオペラの舞台から飛び出してきたワンシーンの様に情熱的に悲劇的に駆け抜けるワルツです』。

プログラムの終盤はドビュッシーの曲が3曲演奏されました。1曲目は「ロマンティックなワルツ」。

『先に演奏しましたショパンのワルツより60年の月日を隔てて作曲されました。ヴァルス・ロマンティックとタイトルにあるように、ワルツのリズムが見え隠れするなかでテンポが自由に揺れ動き、幻想的な雰囲気作品です』。

2曲目は「夜想曲」。

『ドビュッシーがピアノのために書いた夜想曲はこの1曲のみですが、彼はこのほか、管弦楽のための夜想曲を作曲しています。ショパンのノクターンから半世紀を隔て、その表現は月夜の印象をそのまま音にしていくかの様です。途中挟まれる民謡風メロディは夢の中なのでしょうか、それとも現実なのでしょうか』。

そして、フィナーレは「喜びの島」。

『この曲のタイトル「喜びの島」、それはきっと誰もが辿り着きたいと思っている場所なのではないでしょうか。特徴的なきらめく水面からこの船路は始まり、光りを音に、波を躍動に、踊りのリズムにのってすべてが光に包まれた世界へと向かって動き出します』。

最初から最後まで途切れることのない集中力、情熱、愛の溢れた美しい音で紡がれた演奏には万雷の拍手が贈られ、アンコール曲は「ショパン：別れのワルツ、小犬のワルツ」が美しく演奏されました。

お客様の中には音楽評論家の先生がいらっしやり、ゴウさんの演奏の魅力について、熱く語って下さいました。私もファンの一員として、忘れられないコンサートになりました。これからのご活躍を心より祈っております。

# アンケート集計結果

ご協力ありがとうございました。

## 1.本日のリサイタルをどちらでお知りになりましたか。

- ゴウ芽里沙さん（SNSなども含む） 7  
国際育英文化協会（ホームページ、Facebook、モーツァルト・サロン会報、スタッフなど） 5  
当ビル掲示のポスター 0 月刊ぶらあぼ 0 その他 2

## 2.本日のリサイタルについてのご感想をお聞かせください。

- a. チケット料金について 高い 0 やや高い 0 適正 10 やや安い 2 安い 1  
b. モーツァルト・サロンの印象はいかがでしたか 非常に良い 5 良い 8 普通 0 やや悪い 0 悪い 0  
c. スタッフの対応はいかがでしたか 非常に良い 6 良い 5 普通 1 やや悪い 0 悪い 0  
d. プログラムの中で良かった曲をお教えてください（何曲でも可）  
ドビュッシー：子供の領分 7 ピアノのために 8  
リスト：愛の夢 8  
ショパン：ノクターン第2番 6 ワルツ遺作 ホ短調 7  
ドビュッシー：ロマンティックなワルツ 5 夜想曲 2 喜びの島 6  
アンコール曲 5

## 2.ゴウ芽里沙さんへ激励のメッセージをお願いします。

- ♪生演奏ピアノよかったです。また中川直子さん(Violin)とのデュオで演奏して下さいネ！！  
♪力強い演奏でエネルギーを頂きありがとうございました。子育てと両輪でがんばっていらして、これからもずっとずっと応援しています。  
♪力強い演奏で素晴らしかった。  
♪力強くすばらしい演奏をありがとうございました。生演奏は良いですね。好きな曲が何曲もあり、楽しい時間をすごすことができました。感謝致します。



「ドビュッシー：子供の領分」  
子供たちはいったいどのような世界に生きているのでしょうか



「ドビュッシー：ピアノのために」  
ピアノの発展を想うドビュッシーの愛



「リスト：愛の夢」  
愛しうる限り愛せ



「ショパン：ノクターン」  
この上なく美しい旋律



「ショパン：ワルツ遺作」  
情熱的、悲劇的に駆け抜けるワルツ



「ドビュッシー：ワルツ」  
幻想的な雰囲気作品です

♪ますますのご活躍を祈念します。

♪Dear Melissa! Thank you for inviting me to such an amazing recital! I was truly fascinated by your beautiful playing, especially your interpretation of Debussy's works. I am honoured to be a student of yours and I am excited for what can be achieved in the future! Once again, your performance was breathtaking!

(芽里沙さんへ。このような素晴らしい演奏会にご招待いただき、ありがとうございます！貴女の美しい演奏、特にドビュッシー作品の解釈に魅了されました。貴女の生徒であるということを光栄に感じ、これからも（演奏が）より熟成されていくだろうと思うと胸がおどります。もう一度言いますが、息をのむような圧巻の演奏でした！)

♪ただただ素晴らしかったです！It was so amazing time for me. Thank you!!

♪ますますのご活躍を期待しています。

♪リラックスでき、エネルギーがあがりました。感謝。

♪楽しいひとときをありがとうございました。選曲に息吹を与える演奏が面白く飽きなかったです。「ピアノのために」は、ピアノ無学者でも奏法やチェンバロのようなメロディやオルガンのような和音を聴いてピアノが何者か考えさせられた気分でした。

♪情熱的な演奏をありがとうございました。音楽の素晴らしさを久々に心から実感致しました。

♪確固たる個性があるけれど、ハツリや恰好づけがなく、すんなりと心にしみる演奏。サロンで霧の晴れた金色のドビュッシーを体感できました。

♪とても情熱的でしたばらしい演奏に感激しました。表情が魅力的でうっとりしました！

♪猛暑の中、コンサート実現まで、スタッフの皆様、ごくろう様でした。ゴウさんの演奏は、いつも心地よく聴かせてもらっています。特にドビュッシーの作品については、適切な言葉が見当たりませんが、普段、あまり聴く機会がありませんので、「新鮮」で「刺激的」でした。今後の御活躍を期待しております。



「ドビュッシー：ノクターン」  
月夜の印象をそのまま音に



「ドビュッシー：喜びの島」  
誰もが辿り着きたい場所



アンコール1曲目  
ドショパン：別れのワルツ」



「皆様、お暑い中ご来場ありがとうございます。最後にもう1曲弾かせて頂きます。」



アンコール2曲目  
「ショパン：小犬のワルツ」



ありがとうございました  
またのご出演を心待ちにしております！

第 77 回 モーツァルト・サロンコンサートシリーズ

山口友由実ピアノリサイタル チケット発売中!

～日本とウィーンを拠点に活躍するピアニストとの優雅なひととき～

2022年7月17日(日) 14:00より 入場料:3,000円

モーツァルト:4つの田園舞曲 K.269b  
                  ロンド イ短調 K.511  
ショパン:ノクターン ロ長調 Op.62-1  
                  幻想ポロネーズ 変イ長調 Op.61  
シューベルト:グラーツのギャロップ ハ長調 D.925  
                  楽興の時 D.780

※下記公演は全て14:00開演です。

第78回 2022年9月25日 永井公美子&矢島愛子デュオリサイタル 入場料:3,000円

※2022年2月13日延期公演

第79回 2022年11月(日にち未定)佐藤卓史ピアノリサイタル 入場料:3,000円

チケットのご購入: お電話またはホームページよりご予約の上、「一般社団法人 国際育英文化協会」口座へ代金を先にお振込みください。ご入金確認後、チケットをお送りいたします。

ゆうちょ銀行 ①ゆうちょ銀行からのお振込み:記号10150 番号70038231  
                  ②他の金融機関からのお振込み:店番018 普通預金7003823

みずほ銀行 赤羽支店 普通預金2093151

※クレジットカード、コンビニ決済をご希望の方はPass Marketよりご購入いただけます。詳しくは同封のチラシをご覧ください。

緊急事態宣言は解除となりましたが、当サロンでは引き続き、下記の内容で新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をしております。どうぞご安心の上、ご来場くださいませ。

- ♪ お客様全員のマスク着用
- ♪ 会場入口での検温、およびアルコール消毒
- ♪ 人数を8割に制限
- ♪ 開演前、休憩中、終演後の換気
- ♪ お飲み物の提供を控えさせていただきます

♪『ピアノ三重奏による モーツァルト・サロンのクリスマス』

1,500円(税抜き価格)



当社団が2016年に柿沼唯先生に委嘱したクリスマスの三重奏曲を是非CDにというお声に応え、若手の錚々たる演奏家を得て華やかでクリスマスの喜びに満ちたアルバムとして完成いたしました♪

モーツァルト:ピアノ三重奏曲 ト長調 K.564  
チャイコフスキー:柿沼唯:「くるみ割り人形」より花のワルツ(2016年委嘱作品)  
柿沼唯:クリスマス・メドレー(2016年委嘱作品)  
演奏:上敷領藍子(VI) 三井静(Vc) 佐藤卓史(Pf)



魚谷絵奈先生

モーツァルト・サロンピアノ教室 指定の月・水・金曜日

現役のピアニストとしても活躍される魚谷絵奈先生と青木沙耶花先生によるワンランク上の個人レッスン。ピアノの先生のスキルアップにも最適です。

- ・月額制:10,000円~(30分~/年40回)
- ・1レッスン制:6,000円(60分)



青木沙耶花先生

お問い合わせ:一般社団法人 国際育英文化協会

〒115-0045 東京都北区赤羽1-54-5メトロAIビル5F

TEL:03-5939-9535 FAX:03-5939-9536

HP:<http://www.kokusai-ikuei.jp/> Facebook:<https://www.facebook.com/mozartsalon>

モーツァルト・サロン赤羽で検索して下さい。

※この会報がご不要の方は、お電話またはホームページ「お問い合わせ」よりご連絡下さい。